宮城県村田高等学校

心温まる地域連携活動

教員清掃ボランティア

清掃ボランティア

さくらマラソンボランティア

村田高校生がボランティア活動

村田高校では、今年度も生徒たちが「地域のために役立ちたい。人のためになにかをしたい。」という思いから、JRCのボランティア活動として、地域の清掃活動を行っています。

活動をとおして、「自分たちの住んでいる町、通学している町をきれいにし、町を知ることができて嬉しい」との思いが生徒たちのボランティア精神の向上につながっているようです。

被災地へ支援募る

村田

九州北部豪雨の被災者を支援するため、村田高のJRC（青少年赤十字）に所属する生徒が、校内で募金活動を行った＝写真＝。

朝や授業後、各クラスで協力を呼び掛けた。集まった義援金は町社会福祉協議会を通じて被災地に送る。2年日吉ありささん(17)は「被害に遭った人たちを助けたい。東日本大震災の恩返しをしたいという思いもある」と話した。

【平成29年度「パソコン講習会」を開催しました！】

先日、村田高等学校を会場に成人教育事業「パソコン講習会」を開催しました。村田高等学校の先生方を講師にお迎えし、文字入力や Word の基本的な使い方など、パソコン操作の基礎について楽しく学習しました。また、生徒の皆さんにも指導補助としてご協力いただき、世代間の交流を深めることもできました。

参加した受講者は、初めは慣れない手つきでパソコンを操作していましたが、最終日には学習の成果として思い思いの暑中見舞いを作成し、「とても楽しく学べた」「とても楽しい時間を過ごすことができた」などの感想が寄せられ、充実した学習の場となりました。

問合せ　生涯学習課

年次清掃ボランティア

ボランティア講座

蕎麦作り体験

JRC小中１日トレセンボランティア

パソコン講習会ボランティア

JRC高校生メンバー１日トレセン活動

福祉まつりボランティア

力込めて餅つき体験

村田高生

村田町の村田高で11日、餅つきの体験会があった。3年生107人は地域住民たちと交流しながら、伝統的な年月の餅文化を満喫した。

3組の口ときわ、もち米12㌔を用意。生徒たちは「真ん中を狙え」「もっと力を込めて」と声援を受けながら、代わる代わる餅をついた。つきたての餅はあんこやきな粉、クルミで味付けをして味わった。

葉坂貴暢さん(17)は「きねが思ったより重く、いっぱい力を入れた。初めての餅つきはとても楽しかった」と話した。

餅つきを楽しむ生徒

布袋まつりボランティア

白菜 大きく育って

村田小・高、種まき交流

村田高で22日、生徒と村田小の児童計約20人が両校の交流を深めようと白菜の種まきをした。

昇降口前の広場に育苗トレーを並べ、参加者は1㌢ほどの種を一粒ずつまいた。白菜が大きく成長することを願いながら、じょうろで水をまいた。

村田小4年三浦優人君(10)は「しゃがむのがつらかった」と作業の大変さをかみしめ、同4年升湧平君(9)は「みんなで楽しく作業できて良かった」と振り返った。

育てるのは1964年の東京五輪にちなんで発表された品種「オリンピア」。同五輪で町出身の三宅義信さんが重量挙げで金メダルを獲得したことに敬意を表し、村田高の教諭らが2014年度に小・高連携の一環として始めた。

協力して種に水をまく高校生と小学生

河北新報　H29. 11. 4

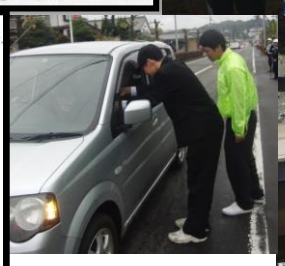
ナシで無事故訴え

村田

村田町内の小中学生と高校生らが、町役場前でドライバーに安全運転を呼び掛けるキャンペーンを実施した。

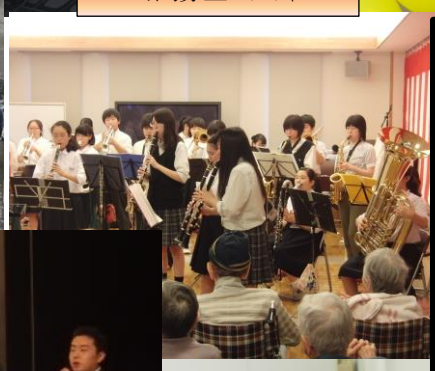
村田小の児童、村田一中と村田高の生徒、住民ら計約100人が「シートベルトを締めましょう」「スピードは控えめに」などと書かれたパネルを掲げ、「事故なし」を願って運転手にナシを配った＝写真＝。

小中学生は高校生から助言を受けながら、ドライバーに「安全運転をお願いします」と積極的に声を掛けた。（10月19日）



24時間募金ボランティア

赤い羽根募金活動



金メダル級の白菜できた！

村田小・高 農作業交流

ゆかりの品種収穫

村田町の村田高で26日、校庭の畑で島根産の白菜の収穫作業があり、生徒と近くの村田小の児童計約10人が農作業を通じて交流した。

生徒や児童はやぐら組んで育った白菜を横に倒し、根元を包丁で切った。共に村田小4年の升湧平君(9)は「高校生のおさんやお姉さんと一緒に作業ができて楽しかった」と話し、三浦優人君(10)は「すき焼きやキムチ鍋にして食べたい」と笑顔を見せた。

育てたのは1964年の東京五輪にちなんで命名された品種「オリンピア」。同五輪で町出身の三宅義信さんが重量挙げで金メダルを獲得したことに敬意を表し、2014年度に小・高連携による白菜の栽培を始めた。

収穫した白菜を高々と掲げる児童＝右

中高生 施設で演奏

村田

村田町の村田高と村田一中の両吹奏楽部が、町内の介護老人保健施設あいやまで演奏会を開いた＝写真＝。

部員計22人が坂本九さんの「上を向いて歩こう」や「見上げてごらん夜の星を」、宇多田ヒカルさんの「花束を君に」といったヒット曲を披露。施設の利用者ら約40人は演奏が終わるたびに、拍手をしたり、「大好きな曲だよ」と声を掛けたりした。演奏した村田高2年の藤原杏海（あみ）さん(17)は「少しでも楽しんでもらえたらうれしい」と笑顔を見せた。

演奏会は2014年に始まり、3回目。あいやまの阿部芳博施設長(52)は「聞き慣れた曲ばかり演奏してもらえるので、利用者は毎年楽しみにしている」と話した。（14日）

宮城県 志教育フォーラム 村田地区小中高発表

志教育フォーラム　中学生との活動

陶器市ボランティア

連携団体	内容
村田小学校	・村田町特産白菜オリンピアの種まきを通して。種まき、苗植、収穫。 ・交通安全人垣運動
村田第二小学校	・交通安全人垣運動
村田第一中学校	・心温まる中高生によるふれあいコンサート。 ・中高連携事業□出前授業□講師派遣 ・交通安全人垣運動
大河原警察署村田駐在所	・交通安全指導 ・交通安全人垣運動

連携団体	内容
村田高校ＰＴＡ役員	・交通安全人垣運動
社会福祉協議会	・２４時間テレビ募金
ＮＰＯ法人むらた蔵わらし	・蔵の陶器市
村田町布袋まつり保存会	・布袋まつり□□（村田町、村田町観光物産協会）
村田町中央公民館	・パソコン講習会、マイカー無料点検
村田町商工会	・商店街ポスターの製作□16店舗。